

1000000人のキャンドルナイト  
2003 12.22 冬至 20:00~22:00

告知とよびかけにご協力ください

# Appeal sentence

冬至の呼びかけ

2003年の冬至に、  
再びあの「100万人のキャンドルナイト」を呼びかけます。

半年前の夏至の夜、“2時間電気を消してスローな夜を”をテーマに行われた「100万人のキャンドルナイト」。

環境NGOの呼びかけに、さまざまな分野のアーティスト、環境省や企業、自治体、全国の公共施設が呼応して、大きなうねりに発展。  
全国で500万人（環境省の推定）が参加し、東京タワーや全国のランドマークの照明も消える、夏の一大イベントとなりました。

2003年の冬至の日、私たちはあらためて呼びかけたいと思います。

キャンドルのあかりで子供に絵本を読んであげたり、  
恋人とゆっくり食事をしたり、  
電気はなくても豊かな時間を、楽しみませんか。

環境、エネルギー、平和、文明の未来について、いろいろな想いを込めて、灯をともしのでもいいでしょう。  
2時間、電気を消すことで、ゆるやかにつながって  
「くらやみのウェーブ」を地球上に広げていきませんか。

12月22日、冬至。夜8時から10時。  
電気を消して、スローな夜を。  
100万人のキャンドルナイト。

## 呼びかけ人代表

辻信一、藤田和芳、前北美弥子、枝廣淳子、竹村真一、池田徹、立松和平

## 連絡先

100万人のキャンドルナイト事務局

Eメール webmaster@candle-night.org  
電 話 03-3402-8841(大地を守る会・柳澤)  
F A X 03-3402-5590(大地を守る会・柳澤)

1000000人のキャンドルナイト  
2003 12.22冬至 20:00~22:00

2/7

8時から10時の2時間  
でんきを消して、スローな夜を

# Summer Solstice 2003

夏至の様子1

100万人のキャンドルナイトは、日本初ともいえる大規模な草の根環境ムーブメント。

ひとりからはじまった草の根の呼びかけが、こんなに広がりました。

2003年の夏至、6月22日の夜8時、全国で一斉に電気が消えました。東京タワーで、首里城で、NECで、洒落たカフェで、あの子の家で、電気を消してキャンドルをともし姿が見られました。「でんきを消して、スローな夜を」と呼びかけた「100万人のキャンドルナイト」。特筆すべきは、環境NGOが自発的にはじめた「草の根の呼びかけ」だったこと。154人の呼びかけ人と、300の賛同・後援団体が結果、推定参加者500万人を動かした一大イベントも、ひとりがひとりに呼びかけるところから始まった、草の根環境ムーブメントでした。環境省も「100万人の環（わ）」という名前で賛同。施設の消灯を中心に呼びかけてくれました。NECやアサヒビールなどの企業も賛同し、対外的な告知や社員への参加呼びかけ等に協力してくれました。ここまで広がったのは日本初、ほぼ奇跡的、でも、むしろ時代の要請、なのかも。



■ 増上寺&東京タワー（東京都港区）

東京タワーをはじめとする全国のタワーやお城が消灯し、全国のお店やカフェでイベントが行われました。

キャンドルさえあればどこでもできる手軽さもある、すごい勢いで全国的に広がり、暗闇の中で多くの人々が思い思いのスローな時間を過ごしました。ある小学校では、手作りキャンドルをつくり、自分の作った明かりで家族とキャンドルナイトを楽しんだとか。



■ ビースローソク菊水町（熊本県菊水町）



■ 新月流水弧文（広島県尾道市）

尾道では、地元の大学生が竹口ウソクでキャンドルアートをつくり、街は温かな炎で包まれたとか。そしてその後、彼らはキャンドルナイトをきっかけに『尾道の明かり屋さん』として地域の照明デザインを依頼されるようになったという報告も届いています。



■ キャンドルナイトin清里（山梨県清里町）



■ 6.22とうろうピースナイト 広島（広島県広島市）

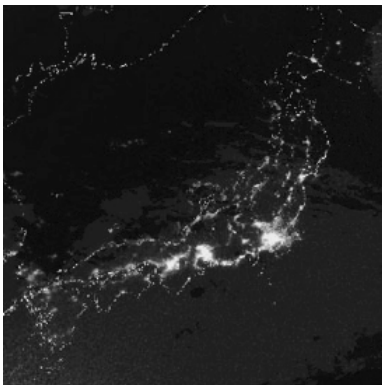
1000000人のキャンドルナイト  
2003 12.22 冬至 20:00~22:00

# Summer Solstice 2003

夏至の様子2

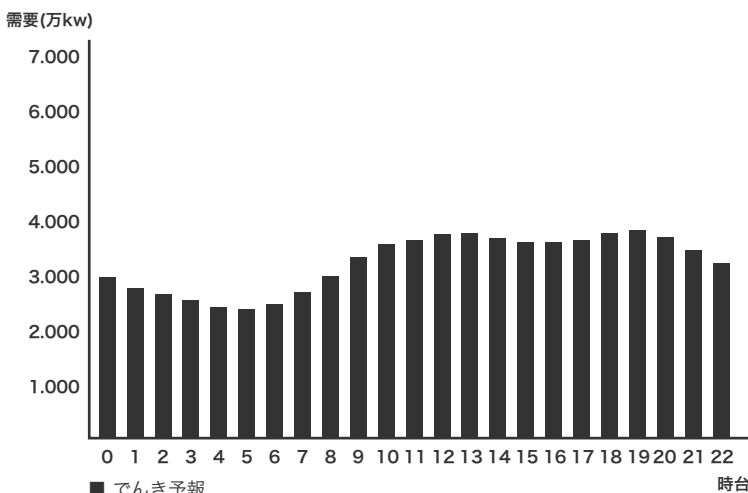
イベントの他にも、さまざまな形で  
キャンドルナイトが演出されました

100万人のキャンドルナイトは、イベントの他にも各家庭やオフィスで行われる自発的なムーブメントです。2003年の夏至の日、6月22日夜、8時から10時の2時間みんなで暗闇を楽しむ意味は何かと考えました。この「同じとき」を感じることで、これを地域や世代を超えて体験共有することに最大の意味があり、それが未来につながる「種」になると考えました。そのためには、自分が一人でなく、大きなムーブメントに参加しているという実感が得られること、みんなで感じる2時間を共有する仕組みが必要です。この実現にインターネットを最大限活用した仕組みを用意しました。



## ■ 宇宙からのキャンドルナイト

キャンドルナイトの時間帯に日本上空を飛ぶアメリカの軍事気象衛星DMSP (F-15)により、夜の日本列島を撮影してみました。日本上空の通過は、2003年6月22日(日) 20:25~20:38頃でした。



実際の電気消費量に少しでも反映されるだろうか？  
エネルギー消費というブラックボックスに対するこのような「可視性」のチャンネルを少しでも開いていくことが重要だと考え、このようなデータを掲示してみました。



## ■ CandleScape

キャンドルナイトに参加する全国のさまざまな人々の思いを、もっとリアルなカタチで「可視化」する仕組みがキャンドルスケープです。一人一人の自発的な参加が、大きな共感のコミュニティを生みだしつつあるそうした「つながり」を目に見える形にしました。



20:03:50  
六本木ヒルズにて。消えました…東京タワー。わかりますかね？



20:17:08  
長いこと交流の途絶えてた、交換留学の相手に手紙を書いてみた



20:20:17  
東京タワーの消灯を見届けて部屋に火をともし。夏の儚いにおいがして、せつない幸せを感じます。このおだやかなピースが世界をつつんでほしいです。



20:20:28  
P o o hさんとロウソクを 撮りました☆☆どれだけ省エネになってるのか気になります....( \* \* ).....



20:27:53  
夢を想う夜



20:44:08  
付き合って1年半、同棲して8ヶ月の彼氏とキャンドルを灯しました。毎日の生活で『当たり前』になってしまう事が多かったと一緒に反省して、また『よろしくね』と笑いあいました。

## ■ あなたのキャンドルナイトを送ってください

20時~22時の間、あなたのキャンドルナイトをケータイカメラで撮影して送ってくださいとよびかけたところ、490人の方からさまざまなキャンドルナイトの光景が送られてきました。家族で過ごした人、恋人と過ごした人、仲間とイベントに行った人、お風呂に入りながら過ごした人、と十人十色なキャンドルナイトをみることができます。

1000000人のキャンドルナイト  
2003 12.22 冬至 20:00~22:00

# Publicity of Summer Solstice

パブリシティ

いろいろなメディアに取り上げられ、  
結果、人口の4.3%、500万人（環境省の推定）が電気を消しました。

## 新聞

- 2003.05.13 毎日新聞 夕刊  
夏至の夜、電気消そう 東京タワーや首里城も参加
- 2003.05.24 読売新聞  
「夏至の夜は電気消そう」 NGOなど2時間のスローライフ提言
- 2003.05.31 日本経済新聞 夕刊  
グリーン通信 照明を消して考えること
- 2003.06.09 みやざき中央新聞  
社説 面白そうだからやってみよう
- 2003.06.12 JAPAN TIMES  
Light out for enlightenment  
Candle Night planners wax lyrical over June 22 event
- 2003.06.14 東京新聞  
電気消けの暮らし見直そう 夏至にキャンドルナイト
- 2003.06.16 中日新聞  
ライトアップ 全国一斉消灯
- 2003.06.17 岐阜新聞  
「キャンドルナイト」 官民が連携 夏至の夜に消灯 県内でも広がる
- 2003.06.18 朝日新聞 夕刊  
100万人のキャンドルナイトコンサート
- 2003.06.19 朝日新聞 夕刊  
一斉消灯呼びかけ 清志郎らがライブ
- 2003.06.20 朝日新聞 (大阪)  
夏至の夜の「消灯」 ギャラリー・神社も
- 2003.06.21 朝日新聞  
夏至の夜 ライトダウン 全国2000箇所省エネを訴え
- 2003.06.22 朝日新聞  
広告特集 でんきをけて、スローな夜を。
- 2003.06.23 ふれあい毎日  
「省エネ生活」でスローライフを楽しむきっかけに！
- 2003.06.23 北海道新聞  
明かり消して夏至の夜満喫
- 2003.06.23 中日新聞  
灯を消して夏至の夜空
- 2003.06.23 西日本新聞  
夏至の夜に環境と平和 全国2000箇所一斉に消灯
- 2003.06.23 東京新聞  
全国でイベント 夏至の消灯 省エネ演習
- 2003.06.23 沖縄タイムス  
間に浮かぶ守礼門 夏至の夜に環境考え消灯
- 2003.06.23 岐阜新聞  
ネオンを離れて… 「省エネ」「スローライフ」を考える
- 2003.06.23 琉球新報  
消灯しエネルギー問題考える 全国でイベント 首里城も間に
- 2003.06.23 信濃毎日新聞  
間に明かりに思い込め 夏至の夜県内など消灯イベント



■ 毎日新聞 2003年6月23日 朝刊

## テレビ

- 2003.06.19 JFN (全国24局放送)  
「ヒルサイドアベニュー」 100万人のキャンドルナイト
- 2003.06.22 NHK 午後8:45～ニュース  
施設のライトダウン
- 2003.06.22 テレビ朝日 午後8:55～ニュース  
施設のライトダウン
- 2003.06.23 読売テレビ  
「ニューススクランブル」 100万人のキャンドルナイト
- 2003.06.23 TBS  
「はなまるマーケット」 100万人のキャンドルナイト
- 2003.06.23 日本テレビ  
「ザ ワイド」 100万人のキャンドルナイト
- 2003.06.23 テレビ朝日  
「スーパーJチャンネル」 100万人のキャンドルナイト
- 2003.06.23 NHK  
「おはようニッポン」 夏至のキャンドルナイト
- 2003.06.23 テレビ朝日  
「ニュースステーション」 施設のライトダウン



■ NHK 2003年6月23日 おはよう日本

## ラジオ

- 2003.05.22 岐阜FM「モーニングバード」  
100万人のキャンドルナイト
- 2003.06.13 J-WAVE  
「グッドモーニングTOKYO」 100万人のキャンドルナイト
- 2003.06.17 AMラジオこうべ  
100万人のキャンドルナイト
- 2003.06.18 熊本コミュニティFM[FM791]  
100万人のキャンドルナイト
- 2003.06.19 大阪みのおFM  
「タッキー地球レポート」 100万人のキャンドルナイト
- 2003.06.19 F.M岡山  
100万人のキャンドルナイト
- 2003.06.20 J-WAVE  
「グッドモーニングTOKYO」 100万人のキャンドルナイト
- 2003.06.23 ラジオ「マーケットプレイス」(アメリカで放送)  
100万人のキャンドルナイト

1000000人のキャンドルナイト  
2003 12.22冬至 20:00~22:00

# Winter Solstice 2003

冬至に行われるイベント

こんどの12月22日は冬至の日。夜8時から10時、  
みんなでいっせいに電気を消そう。

100万人のキャンドルナイト、  
夏至に続いて、冬至もやります。

2003年12月22日冬至、一年でもっとも夜の長い日に、再び『100万人のキャンドルナイト』が行われます。『100万人のキャンドルナイト』は「でんきを消してスローな夜を」が合言葉の草の根環境ムーブメント。  
キャンドルの温かな光の中でゆったりとした時間を日本中の人と共有しようという  
NGO発の呼びかけです。

はたして冬至はみなさん、どんなキャンドルナイトを過ごすのでしょうか。どんな広がりを見ることができるのでしょうか。参加表明や全国のイベント情報、参加カフェ、レストランのマップ情報はホームページで見ることができます。冬至の夜も、みんなでスローな時間を、100万人のキャンドルナイトを、楽しみませんか。共有しませんか。



## 表参道

「キャットストリート・キャンドル・パフォーマンス」  
(東京都渋谷区)

いまや流行りのファッションスポットともなっている、かつての川の暗渠上遊歩道、通称／キャットストリート。その500メートルほどを消灯し、美しい闇を取り戻しキャンドルを用いた新たな夜景をリ・デザインする。

## 主催

照明探偵団＋武蔵野美大、多摩美大などの学生を中心

面出薫／武蔵野美術大学教授、照明探偵団団長、照明デザイナー

浜野安宏／多摩美術大学客員教授、立命館大学客員教授、ライフスタイルプロデューサー

「やまがた」を燈す ～CANDLE NIGHT in Yamagata～  
(山形県山形市)

「やまがた」の新しい一面を皆様に知っていただきたくこの企画を立ち上げました。県内のエコミュージアムで有名な朝日町の蜜口ウソク職人・安藤竜二さんを迎え、蜜口ウソクを自分達の手で削り、それをキャンドルナイトに使用してもらおうという企画です。

主催：東北芸術工科大学・蔵オビハチ

冬のピースローソク＊パーティー2003  
(東京都国分寺市)

こころで、ちょっとSLOW DOWN。そろそろみんなに会いたいなあ。あなたは、この一年どのくらい「ナマケ」てきたか、ローソクを囲み、楽しく振り返りませんか？

主催：カフェ・スロー

冬至キャンドルアート「千光寺のひかり」  
(広島県尾道市)

尾道にある「古社寺の謎」と連関する「ひかり」の企画です。環境を考えようとするキャンドルから古代天文学、地勢学の環境デザインによるご来光（自然の摂理）につながる「ひかり」の企画です。尾道大学学生有志と共に絶景の千光寺で感動してみませんか。御利益付きかも知れません。

主催：尾道大学学生有志

BeGood Cafe 〓 Shizuoka  
(静岡県静岡市)

キャンドルナイトでクリスマスパーティー。

「闇を感じる・音を楽しむ」ライブイベントが行われます。

主催：BeGoodCafe

1000000人のキャンドルナイト  
2003 12.22冬至 20:00～22:00

## 1.ご参加ください ご協力ください

100万人のキャンドルナイトにご参加ください。参加方法は簡単です。12月22日の夜8時から10時、2時間でんきを消して、スロースローな夜をお楽しみください。キャンドルなどをとすると、楽しさは倍増です。ちろちろと揺れるろうそくの明かりに照らされながら、食事を楽しんだり、子どもたちに絵本を読んだり、お風呂に入ったり、仲間と語り合ったり。100万人のキャンドルナイトのホームページにアップされている、近くの「キャンドルナイトが楽しめるカフェ・レストラン」に出かけるのも一興です。またイベントを計画されている方は情報をお寄せください。

- ケータイから参加表明できます。→こちらへアクセス [feel@candle-n.org](mailto:feel@candle-n.org)
- イベント情報をお寄せください。→こちらへメールください [webmaster@candle-night.org](mailto:webmaster@candle-night.org)

## 2.マスコミ関係のみなさまへ

「冬至にも100万人のキャンドルナイトが行われますので、ぜひ参加表明はケータイからできます。ホームページを見て下さい」という掲載おねがいがいたします。「冬至は12月22日（月）」だということ「100万人のキャンドルナイトは夜8時から10時までの2時間」という情報も合わせてお知らせください。

- 掲載のお問い合わせはこちらまで。→メールでのお問い合わせはこちら [webmaster@candle-night.org](mailto:webmaster@candle-night.org)  
→電話でのお問い合わせはこちら 03-3402-8841(大地を守る会・柳澤)  
→ファックスでのお問い合わせはこちら 03-3402-5590(大地を守る会・柳澤)

## 3.賛同金

100万人のキャンドルナイト 2003.12.22冬至は協賛していただける方を探しています。経費は、この賛同金でまかなっています。協賛された方にはホームページにてお名前、団体名等を掲載させていただきます。

お預かりした賛同金は、ホームページの運営やロゴマークの制作など、「100万人のキャンドルナイト」の活動に必要な目的でのみ使用されます。以下に注意点を記しますので、必ずお読みになってご賛同ください。よろしくお願いいたします。

### 賛同金の種類

パトロン	5万円
サポーター	1万円
プチ・サポーター	1千円

### お振り込み先

銀行	郵便局
東京三菱銀行 六本木支店 普通口座	郵便振替口座
口座番号：1425333	口座番号：00170-0-702329
口座名：100万人のキャンドルナイト	口座名称：100万人のキャンドルナイト

銀行をご利用になる場合は、振り込まれる際に必ず、100万人のキャンドルナイト事務局まで、「氏名（団体名）」「連絡先」「賛同金の種類」をお知らせください。 [webmaster@candle-night.org](mailto:webmaster@candle-night.org)

郵便局の場合は通信欄に「氏名（団体名）」「連絡先」「賛同金の種類」をご記入のうえ振込みは下記口座までお願いいたします。

ご連絡、ご記入がない場合、賛同人、賛同団体として登録されませんので、充分にご注意ください。  
なお、振込み手数料はご負担ねがいます。  
ホームページへの掲載は、振り込み確認などの諸手続のため、お振り込み後3、4日かかりますことをご了承ください。